



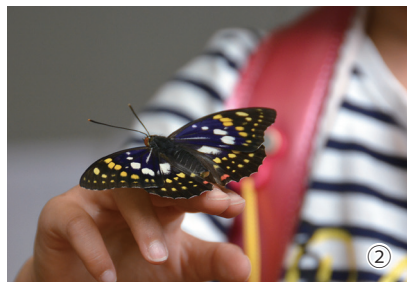
オオムラサキの羽化に成功 角田小学校・継立小学校

角田小学校と継立小学校の1・2年生がそれぞれ飼育してきた、国蝶オオムラサキの羽化が成功しました。子どもたちは5月にふるさといきものの里オオムラサキ館を訪れ、その際にオオムラサキの幼虫と餌になるエゾエノキの苗木を借り受け、苗木の水やりや掃除などの世話を全員で協力してきました。継立小学校は6月27日の夕方、角田小学校は6月28日正午に羽化しました。継立小学校2年の菅野葵さんは「みんなで大事に育てていたので、これからもいっぱいみつを吸って元気であってほしいです」と話していました。



羽化したオオムラサキの成虫と初対面する角田・継立小学校の子どもたち

①継立小学校
②角田小学校



色鮮やかなボールが舞い上がるプレイバールン

笑顔いっぱいの大運動会 栗山めぐみこども園

町内運動会シーズンをしめくくる、栗山めぐみこども園の運動会が6月29日、栗山小学校グラウンドで行われました。開会式で園長先生が「これまで練習してきたことを見てもらい、最後まで元気に頑張りましょう」とあいさつ。その後、同園伝統の「組体操」や直径約6メートルの円形の布を使い、さまざまな形を表現する「プレイバールン」など14種目が行われ、園児たち88人は元気にグラウンドを駆け回りました。また、会場には、力いっぱい頑張る子どもたちの姿をカメラやビデオに収める保護者も多く、観客席からは大きな声援と拍手が送られていました。

2つの大会で全道に進出
くりやまFCが教育長を表敬訪問

報告に訪れました。南條教育長は「ご両親への感謝を忘れずに頑張ってください」と激励。キャプテンの榎本至さん（栗山小6年）は「今まで練習してきたことをチームで心掛け、優勝を目標に頑張りたいです」と話していました。



ロバパNCUP空知地区予選大会で準優勝したくりやまFC

栗高生がパレードと踊りを披露 第71回栗高祭

栗山高等学校の第71回学校祭が「#栗高祭 Memory of Best Friend」をテーマに7月6日、7日の2日間で行われました。生徒たちはデイズニーや日本の祭りなど、クラスのテーマに沿った衣装を着て、高校前を出発、駅前通り商店街などでパレードを行いました。



華やかな衣装でパレードをする栗山高等学校の生徒たち

赤十字フェスティバルを開催 栗山赤十字病院

栗山赤十字病院が主催する「赤十字フェスティバル in 栗山2019」が7月13日に行われました。赤十字活動の普及を目的として、町民の皆さんにさまざまな活動を見て、触れて、体験してもらうために毎年開催。今年は、骨密度測定や、日本赤十字社北海道支部のキャラクター「アンリー」と記念撮影、栗山町赤十字奉仕団による炊き出し訓練やAED（自動体外式除細動器）心肺蘇生法体験、薬剤師・看護師のお仕事体験コーナーなどが設けられました。親子連れの参加も多く大いににぎわいました。



日本赤十字社北海道支部キャラクター「アンリー」が登場

新鮮でおいしい農産物の朝市 栗山ファーマーズマルシェ

町内の農家さんたちが集まり、新鮮でおいしい農産物を直接購入できる朝市「栗山ファーマーズマルシェ」が、まちの駅「栗夢プラザ」で7月7日に開催されました。店内は、開店直後から新鮮な農産物を買いたいお客さんでにぎわっていました。マルシェを企画した井澤農園の井澤綾華さん（阿野呂）は「消費者も生産者もお互いに支えあいながらこの町で暮らしていきたいという思いでこのマルシェを開きました。今後は商店街とも協力していろいろなイベントを行っていただければと思います」と話していました。次回は8月4日（日）に開催されます。



①開店直後から農産物を買いたいお客さんでにぎわいました
②店内には新鮮な農産物が並べられていました